

鶴岡東	0	0	1	1	7	1	1	0	0	11
山形中央	1	0	1	0	2	0	0	2	1	7

鶴岡東令和初V

高校野球山形大会 3年ぶり6度目



山形中央を破って甲子園出場を決め歓喜する鶴岡東の選手＝中山町の荘銀・日新スタジアム

山形中央を振り切る

第101回全国高校野球選手権山形大会は最終日の24日、中山町の荘内銀行・日新製菓スタジアムやまがた（荘銀・日新スタジアムⅡ県野球場）で決勝が行われ、鶴岡東が山形中央を11―7で下し、3年ぶり6度目の優勝を果たした。

両校の決勝での対戦は2016年の第98回大会以来で、鶴岡東は甲子園で8月6日に開幕する本大会に出場する。

鶴岡東は1点を追う三回に3番山下陽生の適時三塁打で同点とすると、失点直後の四回にも8番宝田健太の左前適時打で追い付いた。五回には相手守備の乱れから好機を広げ、3連続死球に、8番宝田、9番影山雄貴、1番河野宏貴の連続適時打で一挙7点を奪取。六、七回にも追加点を挙げ、粘る山中央を振り切った。

購読・試読のお申し込みはフリーダイヤル0120-81-8040



発行所
山形新聞社

〒990-8550
山形市旅籠町2-5-12
総合案内 023(622)5271
読者センター 023(622)5666
(平日9時30分～17時30分)
(c)山形新聞社2019

2019年
7月24日
〈水曜日〉

速電
報版子

やましん e聞

特別号外

■やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

■携帯・スマホ
yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞をご覧ください。